

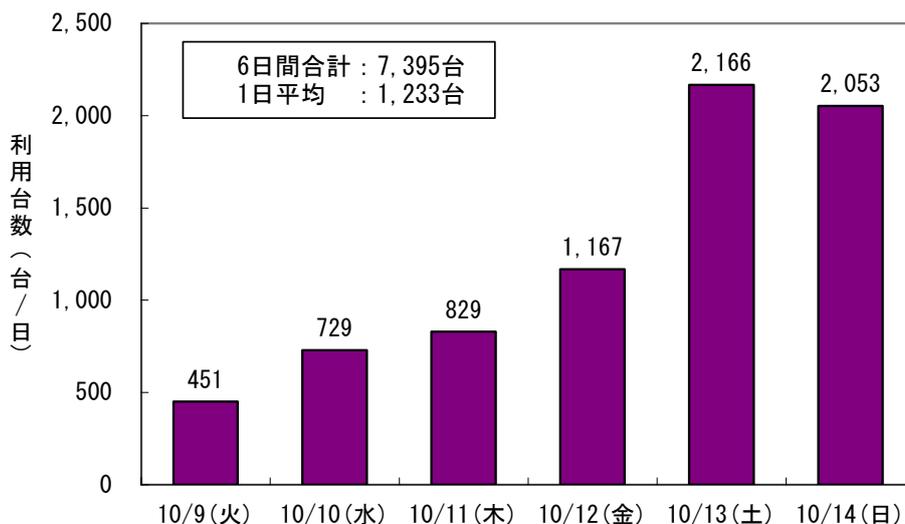
③歩行者と自転車の共存

- 駐輪ルールの遵守（啓発活動，集中的な撤去強化）と受け皿の確保（臨時駐輪場の設置）により，放置自転車のない環境を実現
- 放置自転車の多いエリアの近くに開設した臨時駐輪場の利用が特に多かった
- 今回の社会実験では利用料金を無料としたが，利用者の意向に応じた，適切な設置場所・料金体系の工夫により，放置自転車を收容し得る可能性があることを確認できた

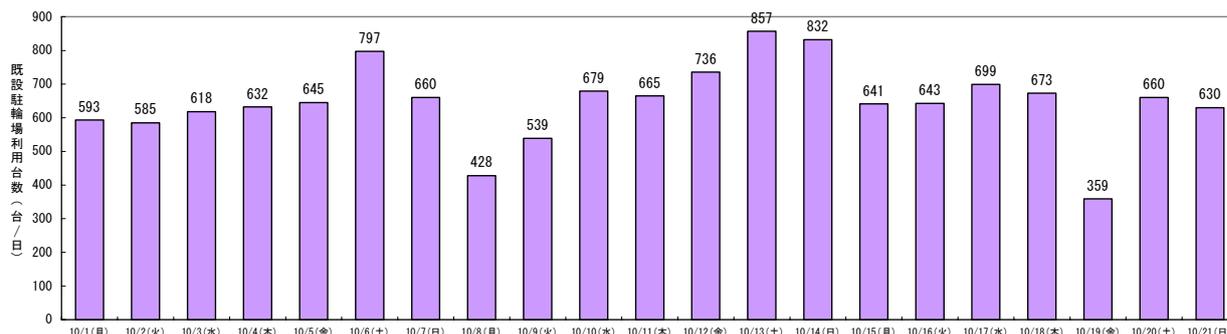
1. 臨時駐輪場の利用台数と今後の利用意向

- 計 11 箇所に設置した臨時駐輪場は，6 日間で 7,395 台の利用。一日あたりの単純平均で 1,000 台以上の利用があった。

図 臨時駐輪場の日別利用台数

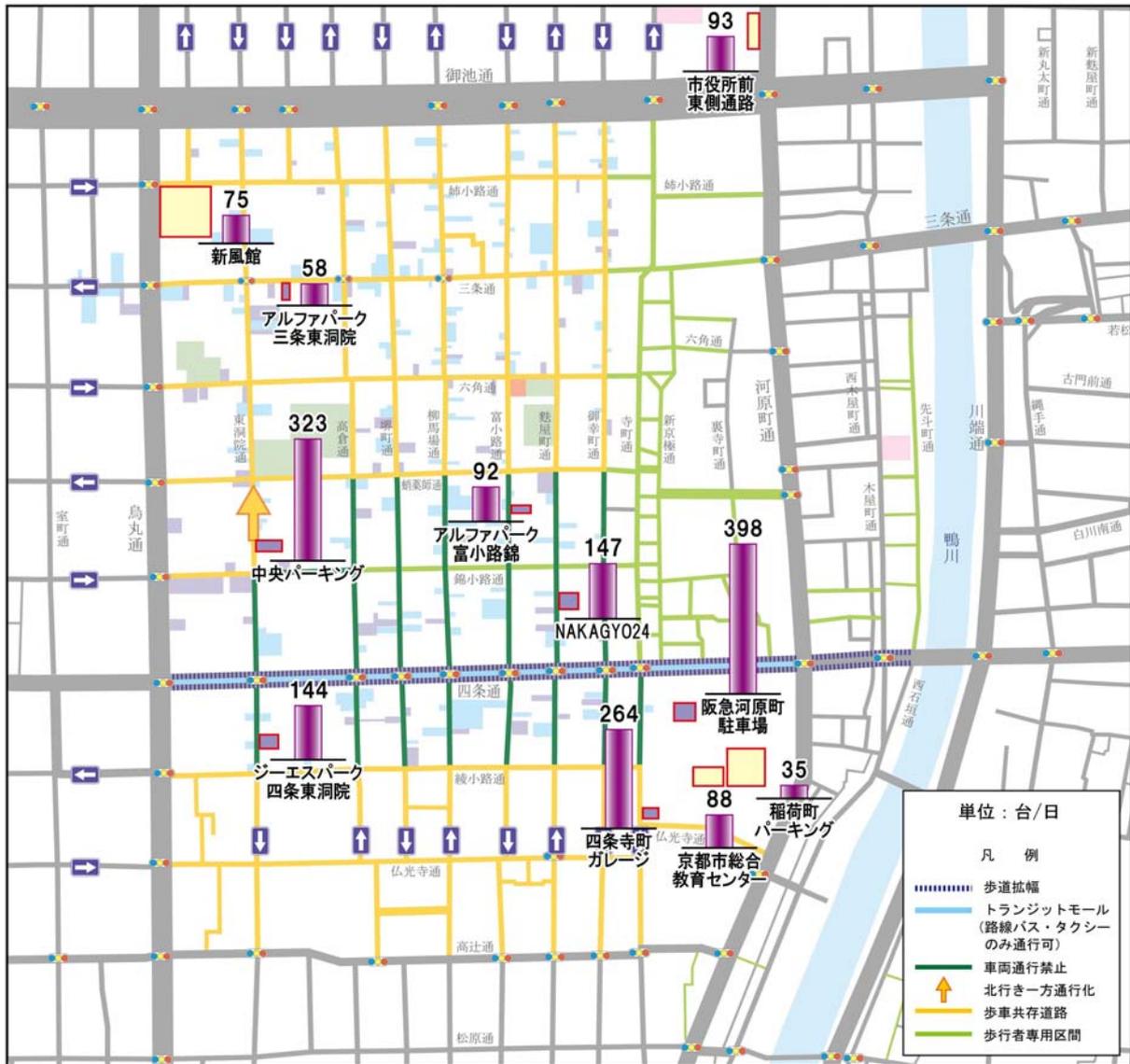


参考図 先斗町・寺町臨時・富小路六角自転車等駐車場における一時利用の駐輪台数



- 臨時駐輪場ごとの利用台数を一日平均値で比較すると、阪急河原町駐輪場や中央パーキング、四条寺町ガレージで特に利用が多かったことが分かる。
- これら臨時駐輪場はそれぞれ、普段、放置自転車が特に多いエリアの近くであり、利用台数の大小に、設置場所が影響していることが伺える。

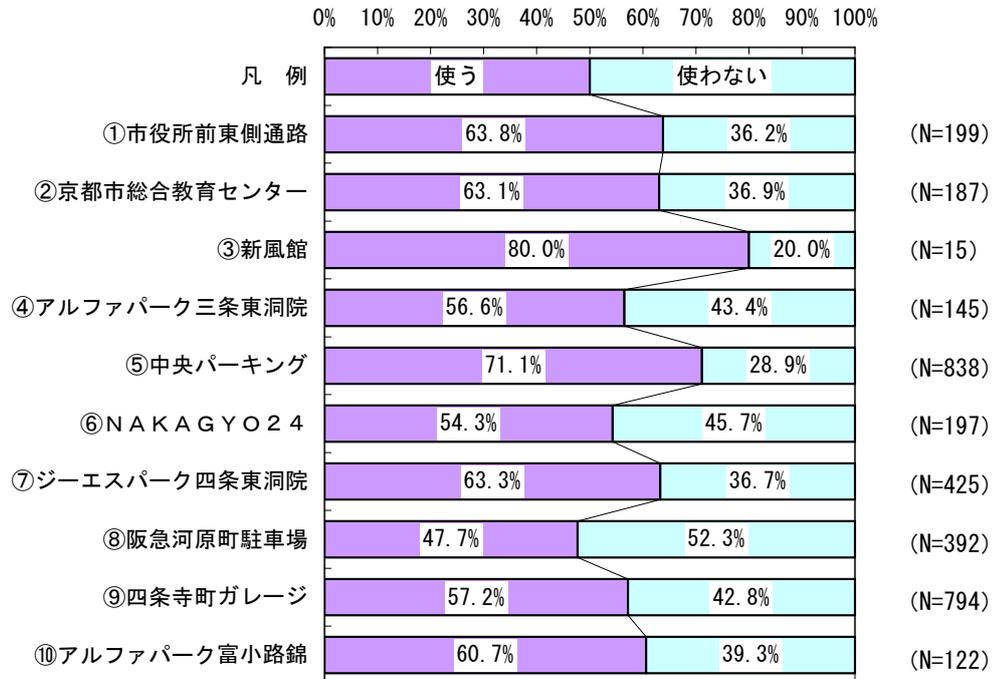
図 臨時駐輪場別に見た平均での一日利用台数比較



注) 各臨時駐輪場の総利用台数を開設日数で単純平均した集計値

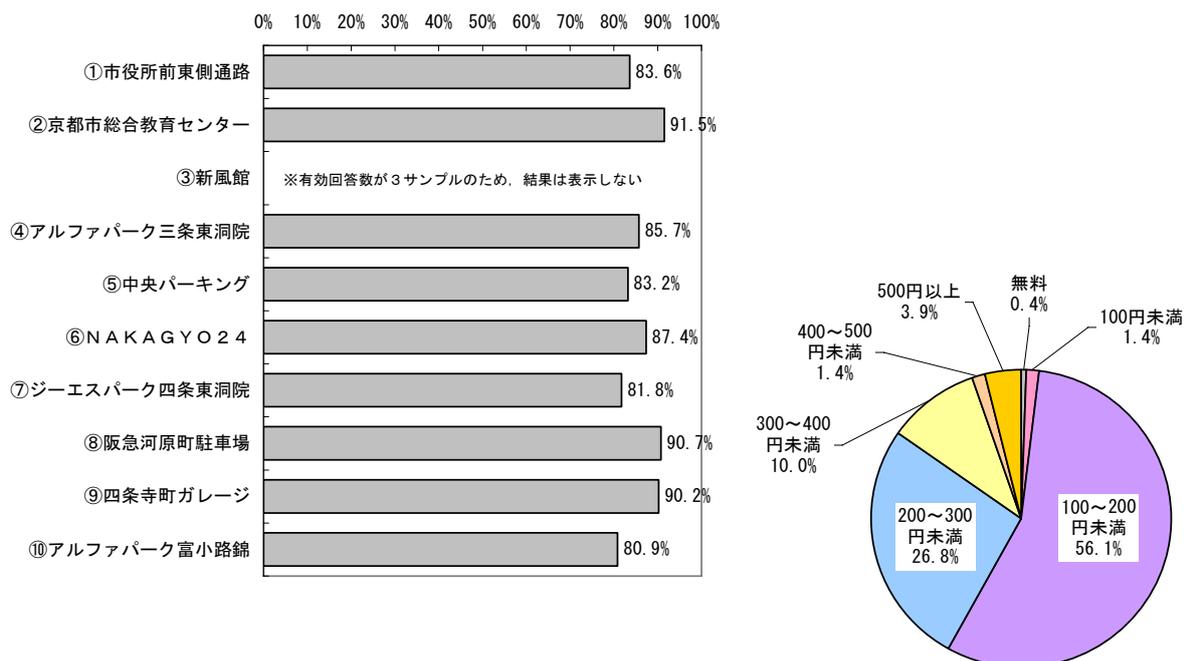
- 将来的に、臨時駐輪場と同じ場所に有料の駐輪場が作られた場合の利用意向については、いずれの駐輪場においても約5～6割の利用者が「使う」と回答。
- 「使わない」理由としては有料であることが最も多く挙げられている。

図 今後の利用意向（有料駐輪場として）



資料：臨時駐輪場利用者ヒアリング調査 ※無回答を除く

図 使わない理由として、「有料である」ことを挙げた割合と一日当たりの支払い意志額

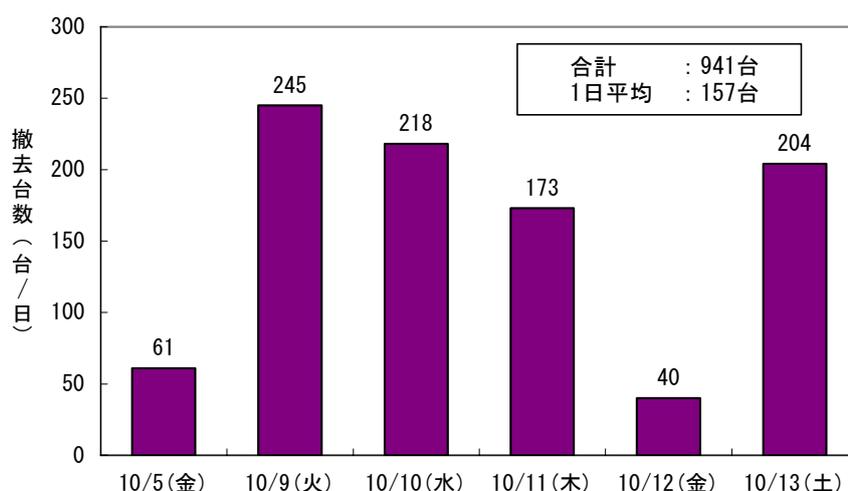


資料：臨時駐輪場利用者ヒアリング調査 ※無回答を除く

2. 放置自転車の撤去台数

- 臨時駐輪場の設置とともに、集中的な強化を行った放置自転車の撤去台数は、社会実験期間中で合計 941 台。
- 駐輪ルールの遵守（啓発活動，集中的な撤去強化）と受け皿の確保（臨時駐輪場の設置）をあわせて実施したことにより、道路上に何の障害物もない，広々と安全に歩ける空間を創出するとともに，放置自転車を収容し得る可能性があることを確認できた。

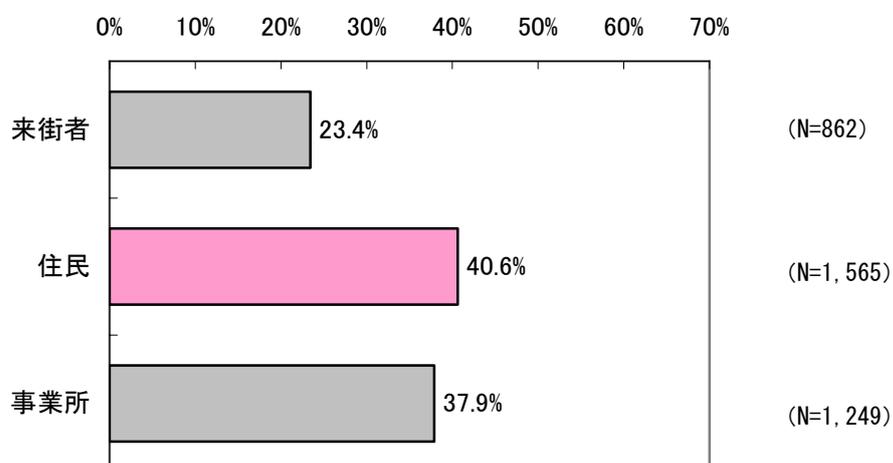
図 歴史的都心地区における日別の放置自転車撤去台数



3. 社会実験時のまちの印象・変化

- 啓発活動，集中的な撤去強化，臨時駐輪場の設置による「放置自転車のない美しいまち」については，住民と事業所の約 4 割が良い印象として挙げている。

図 「放置自転車が少なく，まちが美しかった」と感じた意見

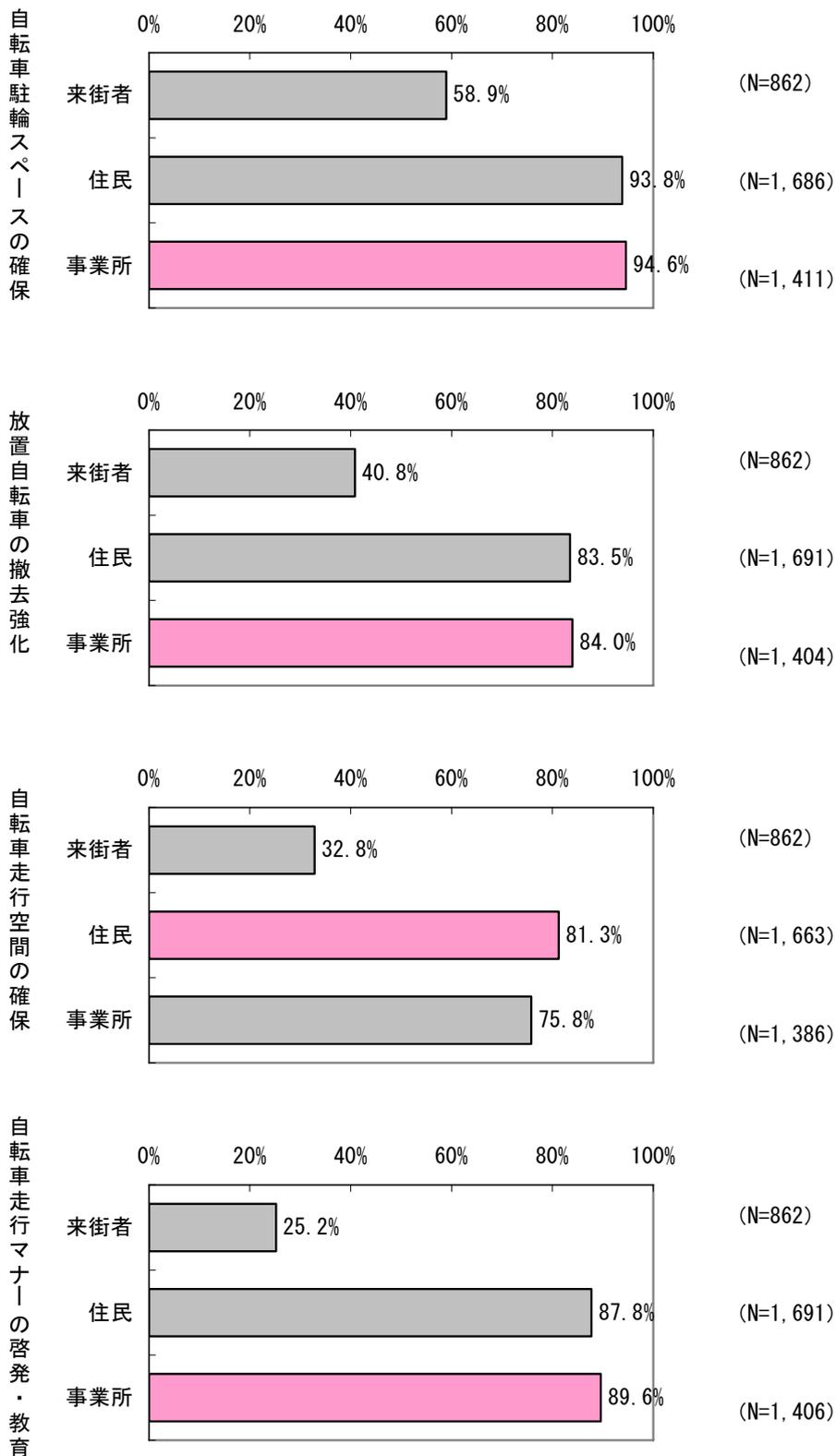


資料：来街者ヒアリング，住民アンケート，事業所アンケート調査 ※無回答を除く

4. 今後必要と考えられる対策

- 社会実験時の状況を踏まえ、歩行者と自転車の共存に向けて今後必要と考えられる対策としては「駐輪スペースの確保」が最も多いが、住民・事業所ではいずれの対策も多い。

図 歩行者と自転車の共存に向けて、今後必要と考えられる対策



資料：来街者ヒアリング，住民アンケート，事業所アンケート調査 ※無回答を除く

5. 四条通の地下通路における有料駐輪場の整備について

- 将来的に、四条通の地下通路に有料の駐輪場が作られた場合の利用意向については、臨時駐輪場利用者の約7割、地下通路を通行する人の約6割が「使う」と回答。

図 四条通の地下通路に有料の駐輪場を作ることへの意向

<臨時駐輪場利用者 (N=3,091)>

<地下通路通行者 (N=321)>

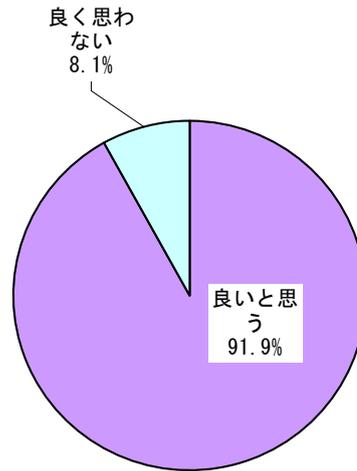
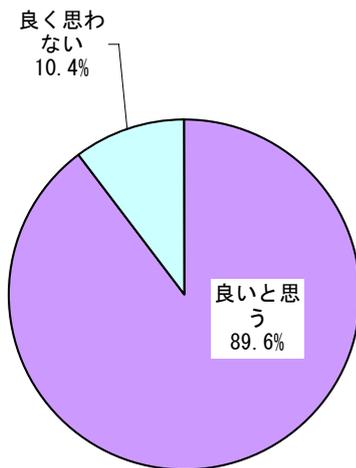
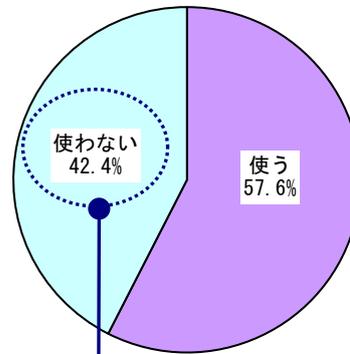
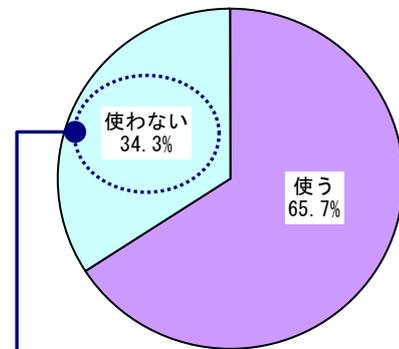


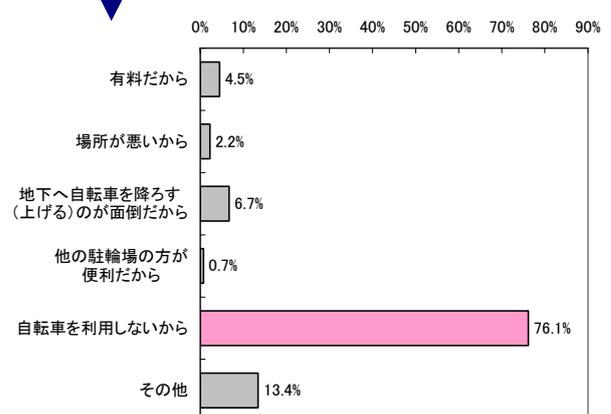
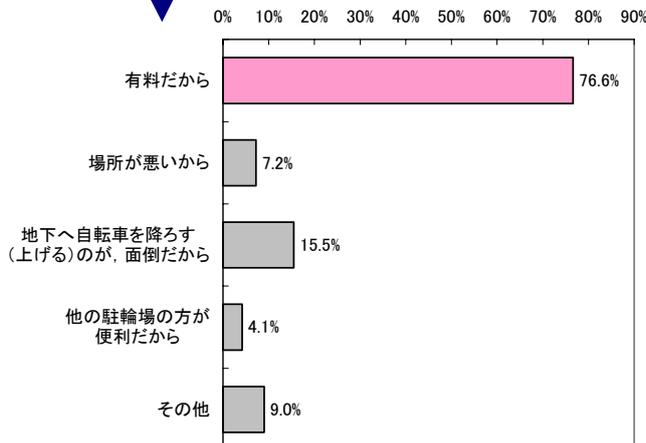
図 四条通の地下通路に有料の駐輪場が作られた場合の利用意向と使わない理由

<臨時駐輪場利用者 (N=3,207)>

<地下通路通行者 (N=321)>



注) 地下通路通行者には市域外からや鉄道等での来街者も含む



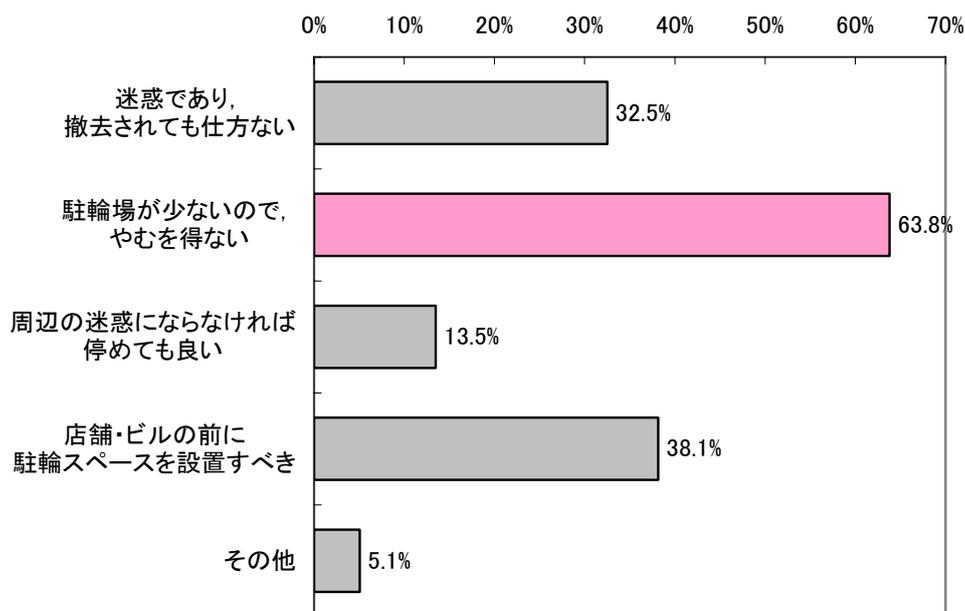
資料：臨時駐輪場利用者ヒアリング、地下駐輪場ヒアリング調査 ※無回答を除く

6. 放置自転車問題に関する自転車利用者の意識

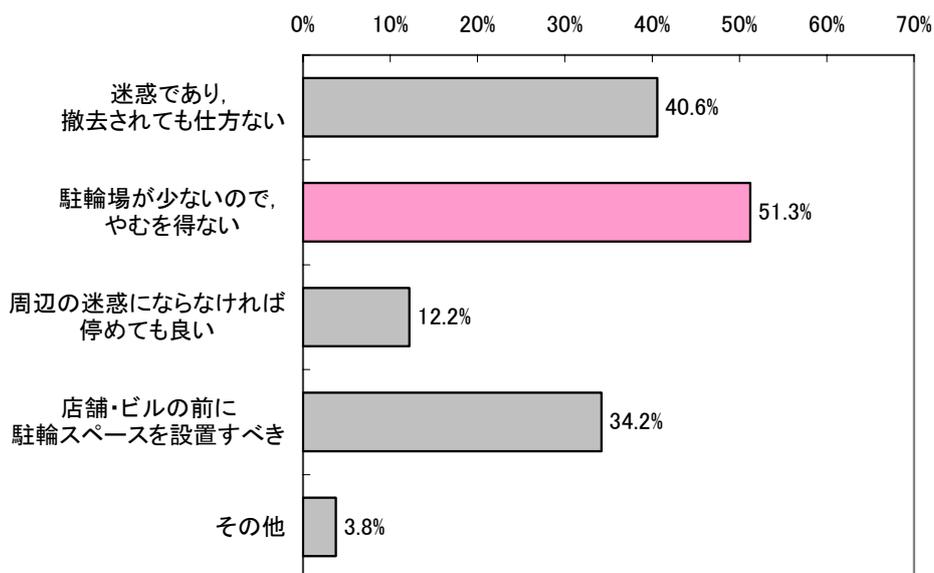
- 放置自転車問題に関する自転車利用者の意識としては、自転車利用頻度の高い人ほど、駐輪スペースの少なさを多く挙げている。

図 放置自転車問題に関する自転車利用者の意識

<週に1回以上、自転車で歴史的都心地区に来訪 (N=1,875) >



<自転車歴史的都心地区に来訪は、月に1回以下 (N=796) >



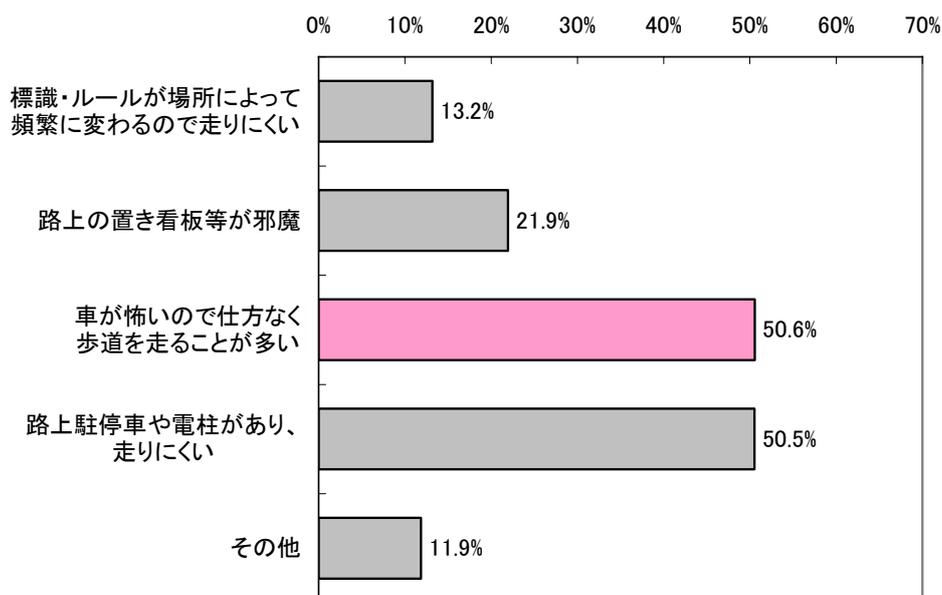
資料：臨時駐輪場利用者ヒアリング調査 ※無回答を除く

7. 自転車走行空間、走行ルールに関する自転車利用者の意識

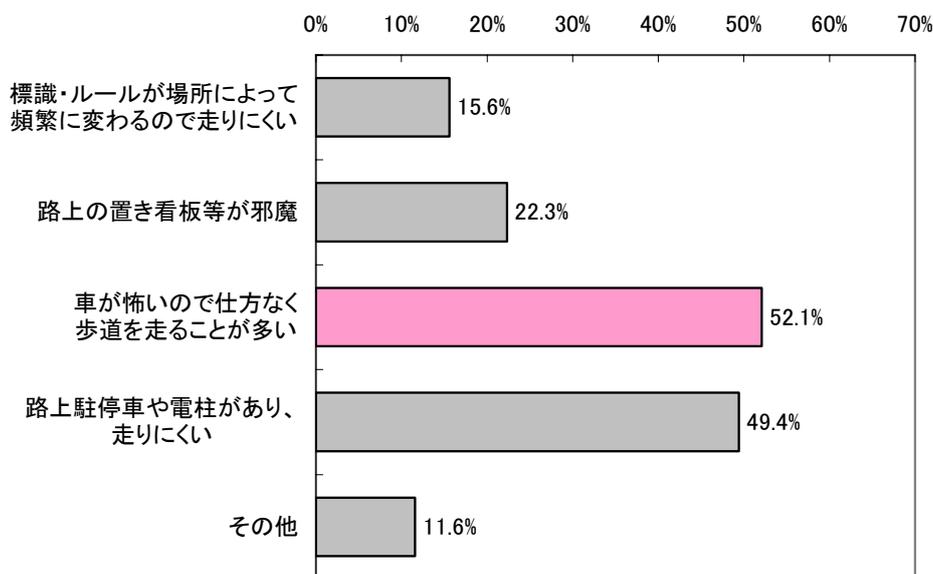
- 自転車走行空間、走行ルールに関する自転車利用者の意識としては、「車が怖いので仕方なく歩道を走ることが多い」と「路上駐停車や電柱があり、走りにくい」が約5割と多く、現状の歴史的都心地区においては自転車が通行可能な空間が十分でないことが分かる。

図 放置自転車問題に関する自転車利用者の意識

<週に1回以上、自転車で歴史的都心地区に来訪 (N=1,736) >



<自転車で歴史的都心地区に来訪は、月に1回以下 (N=743) >



資料：臨時駐輪場利用者ヒアリング調査 ※無回答を除く